

私たちの力で沼津駅の高架化を実現しよう



かけはし

編集・発行

沼津駅の高架化を実現する市民の会
〒410-0832 沼津市御幸町14-5
(沼津商工会議所内)
TEL<055>931-1111(代)
FAX<055>931-1115

主な記事 ●情報提供/大手町再開発ビル情報 北口駅前広場情報 沼津駅周辺総合整備事業 ●アイデア募集 ●私の主張 ●会の動き



●大手町地区第一種市街地再開発事業の外観イメージパース

昨年十一月、**㈱西武百貨店**がキーテナント候補に指名されたことにより、施設建築物の用途の方向性が見出され、今年三月には施設建築物の基本設計案がまとまりました。
その中身は鉄骨鉄筋コンクリート造地下一階、地上九階建、延べ床面積約四万六千五百㎡を計画しております。店舗の構成は地下一階は食品店舗と防災センター、一階から七階は店舗で、八階はレストラン街、九階は事務所などで、駐車場棟も整備される予定です。
平成十六年二月に着工し、平成十八年早期のオープンを目指しています。

沼津の玄関口に相応しい商業機能を主体とした施設建築物と駅前広場等の公共施設の整備改善を併せて行う大手町地区第一種市街地再開発事業が、十余年の歳月を経ていよいよ動き出しました。
沼津の玄関口に相応しい商業機能を主体とした施設建築物と駅前広場等の公共施設の整備改善を併せて行う大手町地区第一種市街地再開発事業が、十余年の歳月を経ていよいよ動き出しました。

**大手町再開発ビル
四年後(二〇〇六年)
に完成予定**

長い間準備が進められてきた沼津駅周辺総合整備事業は、北口駅前広場が今年の七月に完成、大手町地区の再開発事業が二〇〇六年の完成を目指して進められるなど、いよいよ動き始めました。
鉄道高架事業につきましても、県と市はコスト削減等、計画の内容の見直しを進めるとも

に、県・市の負担が軽減できる連続立体交差方式での新規採択と、今年度中の都市計画決定に向けて、県・市一体となり、国及びJR東海と調整を進めています。
市民の会では、鉄道高架事業の早期実現のため、更に強力に支援していきたいと考えております。

鉄道高架事業が見えてきました!!



●整備が進む沼津駅北口駅前広場

沼津駅周辺総合整備事業の一環として、地域振興整備公団が施行する静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業において、駅北の顔となる北口駅前広場の整備が、**本年七月末の完成**を目指し、進められています。
計画では、公衆用トイレが新設されるほか、沼津らしさを表現し、歩道の舗装デザインは沼津垣を、植栽は愛鷹山麓の植生を、照明灯は千本松原の松並木をモチーフにし、沼津をイメージできるものとなっています。

**沼津駅北口駅前広場
七月末完成**

この事業の完成により魅力的な商業の核と人々の賑わいが創出されます。また、駅南口の駅前広場の拡張と隣接する道路や交差点の改良が行われ、車両や歩行者の安全性の向上が図られます。

本年七月には北口駅前広場も完成し、駅南地区の市街地再開発事業も新たなまちづくりに向けて着実に前進しています。鉄道高架事業を中核とする沼津駅周辺総合整備事業は、沼津を中心とした広域ゾーンを想定した大事業として考えていく必要があります。
市民の会としましても、今後とも総意を結集し、沼津の拠点性と中枢性を高めるこの事業の推進を図ってまいりたいと思っております。よろしくお願いたします。

また、太陽光発電システムを採用する等、環境への配慮もされています。
この他、全体計画にはユニバーサルデザインの手法を取り入れ、すべての人にやさしい北口駅前広場となります。



諏訪部会長就任挨拶

本年一月の臨時会員総会において会長に選任されました。
微力ではありますが会員の皆様と共に、事業の推進に取り組んで参りますので、ご支援のほどよろしくお願いたします。
現在、県・市は、事業費の削減・工期の短縮等に努める中で、鉄道高架の早期都市計画決定を目指しています。

「かけはし」市民の声

「新幹線が止まらない」市民は何度この言葉を口に、耳にしたでしょう。全国を走る新幹線に求めたものは効率でした。

思い出して下さい、日光駅、長野駅、駅は街の玄関です。

私達は、今こそ沼津らしい、人が主役の駅を作る汗を流す時です。線路が街を断つと街の発展は止まります。高架化は時代の要請です。

真砂町 鳥羽山信子さん

これからの時代は都市間競争、地域間競争の時代だと言われています。魅力ある都市に人が集まる。まさにこれは自然の摂理と言つて良いでしょう。現在のままの沼津で良いと言う人はいないでしょう。長期に渡るこの事業を沼津市民の意思で強力に進めていく必要性を感じています。現在着々と進む沼津駅周辺総合整備事業に私はエールを送ります。

志下 坂部譲太郎さん

多くの方々から出された知恵、長きに渡る検討を経て総合整備事業は着工され、「遅れている沼津」との声もかき消すかのように、土の音が夢の掛け橋となつて力強く耳に届きます。

動き始めたのです。

昨年、完成模型の公開があり、更に解りやすいシートが配布され、様変わりする沼津の姿が目に見えて参りました。

まちの空洞化が目立つ中で、小売店の良さを失うことなく、市民一人ひとりが関心をもち提言させて頂きながら、明日の沼津に希望を託しましょう。

本郷町 深沢繁子さん

現在、沼津駅周辺総合整備事業のうち、駅北地区の土地区画整理事業が着々と進み、駅北周辺が様変わりしています。近くにあるキラメッセの稼働率も当初の予想を大きく超え、現在も七割近くあると聞きます。沼津のポテンシャルは高いと考

えております。魅力あるまちづくりのために皆で知恵を出し合つて、新しい沼津を創っていきましょう。

高島町 杉山栄一さん

この事業は、沼津市を活性化するにあたり、必要とする大きな事業だと思えます。

静岡県東部地域の中心都市として、活力のある街として成長していくために、中心市街地の魅力ある沼津駅周辺に総合整備事業計画の速やかなスタートを願うばかりでございます。

市民の皆様より良きアイデアを頂き、すばらしい街づくりを期待致します。

岡宮 山田とし江さん

私は静岡市の短大に通っていますが、短大の友達との会話の中で、県東部、中部、西部とそれぞれの特徴が話題になります。

この会話の中で色々な特徴が出ていますが、経済面の特徴として、東部の中心都市である私たちの沼津市は、東京に近いという立地条件からか物価が安いということになっています。このように、物価が安く住みやすいと感じられ

る沼津市の中心市街地から、大型店舗の撤退が相次ぎ、中心市街の空洞化が心配されます。

この中心市街の空洞化に歯止めをかけ、活性化を促すため、鉄道高架をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業が動き始めたと聞いていますが、沼津の中心部に住む私にとつても、このことは重大な関心事であり、商業都市と観光都市の両面の顔を持つ沼津の発展にも大きな意義を持つものと考えられます。

大手町 荒井美穂さん
(平成14年 新成人議会より(抜粋))

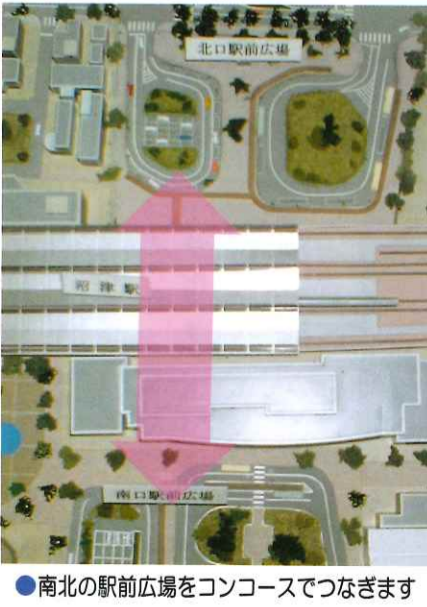
人や車の流れがスムーズになります

現在、国道四一四号三ツ目ガードから市道沢田線(のぼり)道ガードまでの間で、鉄道を南北に横断できる道路が三箇所しかないため、日常的に自動車渋滞しています。また、歩行者、自転車は遠回りをしなければならないため、大変不便です。

鉄道高架により、南北を横断できる道路と通路が十三箇所できるので、渋滞が解消されるとともに自由に往来できるようになります。

コンコースが出来ます

コンコースは駅の中にある南北駅前広場をつなぐ自由通路のことです。この幅広い(約三十mを想定)快適な歩行区間に接してエレベーターやエスカレーターが備えられ、誰もが使いやすい駅となります。新しい都会感覚を味わうこととなります。



●南北の駅前広場をコンコースでつなぎます

新しい沼津をデザインしよう

現車両基地に新しい街づくり
公園もできます

新しい大型展示施設

電線の地中化をします
わずらわしい電柱・電線がなくなります。

安全 防災

環境 防災

利用を考えよう
新しく生まれために利用できます

何がほしいの
例 食事をするところは 病院はどこに 福祉サービスは 買い物は 夜の街は 安全な道は 駐車場は など

育てていくまちのイメージを みんなで語ろう
例 夫婦が腕を組んで歩けるまち 夢が語れるまち 子どもと一緒に遊べるまち

mini-mini情報

北口駅前広場 (2002年7月完成予定)
9,100㎡もあります
人、車、バスの流れがスムーズに広場もできます

大手町再開発ビル (2006年完成予定)

鉄道高架は
連続立体交差事業で進められています。

お金と工期は……
沼津市の負担が少なくなります 注②
工期の短縮を目指しております

皆で暮らしやすい沼津づくりに参加しよう

沼津駅の高架化を実現する市民の会制作
TEL 055-931-1111(代) FAX 055-931-1115
www.city.numazu.shizuoka.jp/e-sigoto/ekisyu/

沼津のまちが生まれ変わります



あなたも主役～住んでみたいまちづくりに参加しよう！ 鉄道を上げて快適なくらし どのような街に育てたいと思いますか？

沼津駅周辺総合整備事業は
このような考えて進められています

- 安心 安全 快適
- 情報 交流
- 教育 福祉 文化
- 環境 産業 防災
- ユニバーサルデザイン

新しいまちづくりのために

貯金があると安心だね
鉄道を上げて街中に新しい土地を生みます
沼津市は将来のために基金を積み立てています
鉄道の騒音と振動に心配りをしています。
バリアフリーはもう常識となっています。

道路を整備します

側道ができます

- ・街路樹を植えます
- ・騒音を軽減します

駅北と駅南を結ぶ道がこんなにできます。

- 人と自転車
- 人と車が自由に通行できます

安全 福祉

鉄道の高架で新しい土地が生まれます

鉄道の幅が狭くなります
駅のところで約75m×約49m、約90,000㎡の新しい土地が生まれます。

北口駅前広場

- ・広場全体にユニバーサルデザインを取り入れています。
- ・広場の歩道舗装は、沼津垣をモチーフにデザインしています。
- ・照明灯は、千本松原の松並木をモチーフにしています。

キラメッセめまづは

県東部の交流拠点となっています。
・年間50万人
・市外からは約25万人の人が来ます
・将来新しい施設になります。(予定)

文化 交流 産業

土地はもう買いました(旧国鉄用地) [国(公団)・県・市]

大手町再開発ビル

- ・西武百貨店がキーテナント候補です。
- ・商業都市沼津の顔となります。
- ・魅力ある百貨店に生まれ変わります。

産業

鉄道跡地を有効利用します。

都心居住が促進されます。
うるおいあるまちづくりを行います。

新しい東西道路

まちが東西にも広がります

皆で良く考えよう

街中の人口を増やそう
■第1地区の現状です
昭和25年に約15,000人、現在は約6,000人に減っています。
■新しいビルの上の住宅づくり
高齢者の住める街づくり
住みやすく安いマンションづくり
保育施設がほしい
もっと文化施設がほしい
生涯学習の機会がほしい
公共浴場(富士山の見える) スカイレストランがほしいなど

注:①のほり道ガードと三ツ目ガードの間に新しく13の道ができます。
②県・市の負担が軽くなります。

沼津駅周辺総合整備事業完成イメージ模型より

鉄道高架と駅周辺の整備は着実に進み、目に見えて来ました。



アイデア募集

一、街中の人口を増やす
二、駅のそばに何が必要か
三、どのような街に育てたいか

以上の三点のテーマについて、市民の皆様から広くご意見を伺いたいと思います。おところ、お名前、お年、性別、そして、先のテーマについてのご意見をご記入の上、封書でお寄せ下さい。

〒410-0832
沼津市御幸町14-5 沼津商工会議所内
沼津駅の高架化を実現する市民の会事務局

鉄道高架の事業方式移行によるメリット

国の補助採択基準が緩和され、県や市の負担が軽くなる事業方式(連続立体交差事業)で鉄道高架事業を行える見込みとなりました。

この移行に伴い、県と市は、全体事業費の縮減や工期の短縮を検討しています。

市民にとってありがたいことですね。

沼津に新しい街が生まれよう

①鉄道の高架に伴い、鉄道の機能が整理されると、約9万㎡(約三万坪)の新しい街が生まれます。すでに駅北の旧国鉄時代の鉄道跡地約五万六千㎡は、一部を利用してキラメッセや駅前広場ができて賑わっています。続いて、駅のそばに生活の質を高める公共施設の計画が県と市と公団で進められています。何ができると便利でしょう。

→市民のアイデアを出してみましょう。

実現すると素敵ですね。

②高架下を有効に利用するには
鉄道を上げると下に約四万七千㎡(約一万四千坪)の空間が生まれます。これは、高架化による大きなメリットです。この空間は高さが三・二m以上で、柱や駅の施設を除いた利用できる実際の面積です。地価の高い中心市街地に、市民生活の向上のために必要と思われる施設を取り入れることが出来ます。市民も参加して未来の都市空間を創るアイデアを出しましょう。

私の主張

街の分断



市民の会副会長 一杉 忠利

わが街沼津は、風光明媚、温暖で山あり海あり川あり、山海の食べ物に恵まれ、恐らく日本一住みよい土地であるうと思えます。しかし、近年沼津市の地盤沈下が叫ばれています。原因は種々ですが、その一つに街が東西南北に分断されていることも考えられます。狩野川によって東西に、JR線によって南北に分かれています。ことはご承知の通りです。街の活性化は街の一体化によることが大です。



●沼津市の眺望(達磨山から望む)

分けた北と南の違いが感じられたものです。当時は、高架化についてそれほど関心を持っていただけではありませんでしたが、高架にする前のあの踏切の不便さと、完成後の便利さを比べた時の驚きは、今もって忘れることが出来ません。鉄道との平面交差では考えられない

川による分断には橋を架ければ交流が盛んになり、鉄道による分断には、歩行者も車も安全に鉄道を渡る場所を、しかも数多く設置する必要があります。

私事ですが、若い頃、仕事の関係で月に数回静岡に行っていました。当時、静岡市内の国鉄線の高架事業が進展中でした。

静岡も線路によって南北に分断されておりまして。時々静岡に行く私にさえ、線路で

路地のような道でも、線路の向こうに行ける、新鮮な驚きでした。

先に申し上げたように、街の活性化には、東西南北の交流が不可欠だと考えております。沼津では、JR線による南北分断を解決することが最大急務ではないでしょうか。線路を自由に渡れる、この夢を一日も早く実現したいと願っております。昭和六十三年、この夢を実現

するため、高架化を実現する市民の会が発足しました。先輩諸氏の懸命なご努力の結果、一歩一歩実現に向かって進んでいるのではないかと思っております。

駅北では、本年七月完成を目指して北口駅前広場の整備が進められており、日一日様子が変わっています。

この駅前広場の完成で、バスの乗降場や一般車の送迎スペースが設けられ、市民が集い訪れる人に親しみを感じていただける北の玄関口はもとより、市民生活に根ざした駅北地区のシンボルの役割を果たすものと、大いに期待しております。

このように、事業が進むにつれ、まちの様相も、年を追うごとに変わり新たなまちの魅力が生まれてくると思えます。

広域行政が叫ばれる今日、沼津市の将来の発展は、今まで沼津市が果たしてきた県東部の中心的役割が一層重要となっております。

まちづくりは、歴史的伝統の重みを土台に、現代から将来に向かって連続と続けていくものです。

今を生きる私たちと未来を生きる子供たちのため、その時代ごとの人々が前進への模索や挑戦のエネルギーを傾注し、まちづくりが着実に進められることを願っております。

会の動き

一、会議の開催

●定時会員総会

平成13年7月11日(水)、ブケ東海、平成12年度事業報告及び収支決算、平成13年度事業計画及び収支予算承認

講演 「都市の再生」

講師 地域振興整備公団 理事 溜水 義久氏

●正副会長会議

第1回 平成13年7月5日(木) 総会提出議案検討

第2回 平成13年11月27日(火)

沼津駅周辺総合整備事業の取り組み状況、鉄道高架事業に関する要望について

第3回 平成13年12月20日(水)

会長・副会長選任、臨時総会の開催等について

●臨時会員総会

平成14年1月24日(木)、会長・副会長選任、総会宣言採択



●諏訪部氏を会長に選任

同地区の土地区画整理事業による都市基盤整備の状況、都心にふさわしい高水準な道路、駅



●「横浜みなとみらい21地区」を視察、説明を受ける参加者

前広場等を視察。参加者 42名

●まちづくりセミナーの開催

平成14年1月24日(木)、ブケ東海

①「プレゼンテーションシートについて」

説明者 沼津駅の高架化を実現する市民の会副会長 荻生 昌平氏

②「沼津駅周辺総合整備事業の取り組み状況について」

説明者 沼津市都市計画部沼津駅周辺整備事務局 田内 勲氏

③講演「鉄道高架とまちづくり」

— 21世紀の暮らしとまちづくり —

講師 (株)オリエンタルコンサルタンツ常務役員 秋口 守国氏

参加者 120名

三、関係機関への陳情

●市長・市議会議員・特別委員会委員長への要望

平成13年12月7日(金)、市民の

会会長・副会長らは、市長・市議会議員・鉄道高架化促進特別委員会委員長を訪ね、鉄道高架事業の早期実現について要望した。

●県知事への要望

平成14年2月15日(金)、市長・市議会議員・市民の会会長らは、国土交通省・JR東海東京本社、県庁を訪ね、鉄道高架事業の推進について要望した。



●諏訪部会長が高藤市長、高島議長とともに石川県知事を訪問

四、広報啓蒙活動

①沼津駅周辺総合整備事業をイメージした「プレゼンテーションシート」を製作及び配布

②沼津駅北口駅前広場の広報看板を駅のホーム側に移設



●広報看板を駅のホーム側に移設

二、調査研究事業
●先進地視察
平成14年2月15日(金)、「横浜みなとみらい21地区」について視察